

PRESS RELEASE

冰 展

bīng-zhǎn

平面表現を中心としたエクスペリメンタルワークユニット『0/0』による、『氷展』のご案内です。

保存の効かない絵画手法を用いてのインスタレーションとデジタル画像による2次表現の実験作品。

ふたりの個別作業によりつくられるひとつの展示物、そして鑑賞者自身による『像の視認性／成立』と『イメージを通じたふたりそれぞれの作業過程（時間）の想起』という作業と展示をめぐる2×2の平行ワーク。

保存の不可能な「水」を使用しふたり別々の時間と空間で制作された平面作品は、撮影（『氷』結）による固定過程を経ることで、ひとつのイメージに統合され展示されます。これら固定化された像の視認性と成立の間で、鑑賞者自身による「みる」というもうひとつの作業を通じて補完されることではじめて『展』が成立します。

展覧会名	氷 展 (bīng-zhǎn)
会 期	2010年7月24日(土) → 7月29日(木)
開場時間	10時～18時
休 場 日	無し
入 場	無料
会 場	『ギャラリーうえまち』 543-0021 大阪市天王寺区東高津町 5-16 Tel 06-6768-1400
問合せ	99@percent.me.uk

0/0

(読み：パーセント 表記：ゼロ スラッシュ ゼロ)

平面表現についてのスタディーと実験のためのユニットとして、2008年春、デザインアソシエイツ『ナード、オーバークラウドッド』(<http://overcloud.info> <http://overcloud.biz>)のメンバーである有馬徹、伊藤敦子により設立。

作品のための実験作品、平面表現の可能性についてのスタディワーク（研究および予備作品）を中心とする制作とオリジナルイシューなどを通じた限定メディア発表という特殊なスタイルで活動を行っている。

ともにプロのデザイナーであると同時に世代の異なる2者による共同制作であり、制作過程におけるミーティングを通じたセッションのあり方と制作手法のコントロールとが密接に関係することで成立するという意味で、制作過程およびチームの形式そのものがひとつのインスタレーションといえる。

合意そして誤解やすれ違いさえも制作物に反映するという意から『0/0』と名付けられた。percent〔パーセント〕は、ラテン語、per centum〔ペル・ケントウム, "per hundred〕に由来し、本来、百分率にいたる「百をもって…」の意であるが、「ゼロ スラッシュ ゼロ」と読み替える事で2者の共同作業の可能性を示唆している。

<http://percent.me.uk>

有馬徹 ARIMA, Toru

1967年生まれ

'Nerd,OverClouded' DesignAssociates & Office

Managing Director (Partnership)

伊藤敦子 ITO, Atsuko

1987年生まれ

'Nerd,OverClouded' DesignAssociates & Office

Assistant

Graphic Designer

0/0

Experimental Art Work Unit 'Percent'



冰展

bīng-zhǎn

参考画像

Copyright (c) 2010 'percent 0/0 And each author'. All rights reserved.